

自主防災会だより

発行者：東生駒南自主防災会
発行日：令和 5 年 1 月 6 日

第27号



防災訓練の実施報告

防災訓練

11月19日(土)に、第9回防災訓練が行われました。

今年も感染の波が収まらず、第7波の大きな波の中で訓練の実実施計画を立てたため、今年度も防災訓練は情報伝達訓練のみとすることとなりました。

情報伝達訓練とは、昨年度までのものと同様、自治会員の皆さんに『だじょうぶ目印』を玄関ドア、または郵便受け近くに掲示し、班長さんがそれを確認、その結果を自治会館(災害対策本部)まで報告する、というものです。

防災訓練の前に実施されてきた班長説明会は、コロナの流行の状況から9月の評議員会にて中止が決まり、3年連続で執り行われませんでした。

当日10時半から班長さんによる担当区域内の目印の集計結果の受付を自治会館前に設置されたテントで行いました。結果は以下の通りでした。

- 『だじょうぶ目印』掲示あり ……515戸
- 『だじょうぶ目印』掲示は無かったが声かけに応答あり ……70戸
- 班長さんの対策本部への報告 ……71班(全73班)

今回の訓練で報告された、空き家、空き地を除いた自治会員の戸数704戸でした。

それらの数値より、自治会員の参加率を出すと83%となりました。班長さんの参加率は97%でした。

ご参加いただいた自治会員の皆様と、事前広報等ご尽力いただいた班長さん評議員さん等役員の皆様に、心よりお礼申し上げます。



だじょうぶ目印

自治会館での防災訓練の状況

今年は、当日の朝、車で自治会内を巡回しながら、マイクで情報伝達訓練の実施をお知らせし、『だじょうぶ目印』を掲示していただくようお願いしました。

受付で班長さんが出欠のチェックを済ませ、結果を記した班の地図を提出していただきました。受付の背後では、防災会の役員が大きな自治会全体の地図にその情報を記録しました。班長さんには、生駒市防災安全課から提供いただいた長期保存が可能なライスクッキーを持って帰っていただきました。

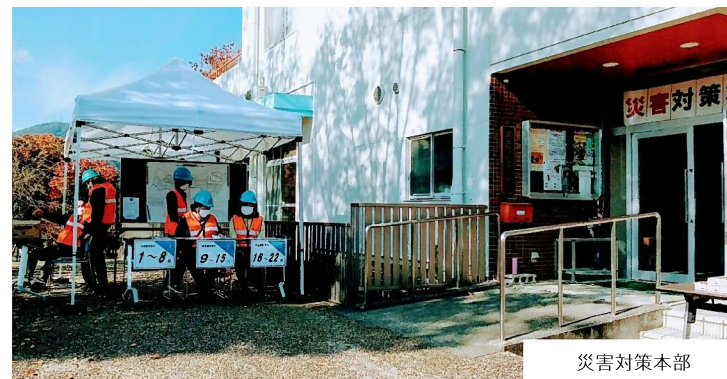


自動車での情報伝達

災害発生時には、これらの班長さんからの現況地図情報は、自治会全体を示す地図に記され、全体の被害情報の把握に役立てられます。班長さんならではの細かい住民情報(高齢者や幼い子供の情報等)は、災害時に提供されることによって、公共機関への救援・救護の要請を迅速に行うための情報収集地図の作成に活用されます。

このように、災害時には班単位の情報が災害対策本部に集められ、全体の情報として高度利用されますので、災害時には先ず班単位で動いていただくことを、この訓練を通して認識していただければと思っています。

令和5年2月25日(土)13:30より自治会館にて、生駒市防災安全課との勉強会を開催します。ご興味のある方は是非ご参加ください。



災害対策本部



班長さんの報告



全体図での情報の集約